

動く世の中、視点を変えれば見えてくるものがある。ホンネで言いたいことがある。



瓦ばん！

平成26年1月1日発行 季刊

発行責任者：根っから地元派 ばん よしはる

ban-4@ares.eonet.ne.jp

第26号

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様には、新たな抱負を胸に新春を迎えられたこととお喜び申し上げます。

また、日ごろから議員活動に対する暖かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

おかげをもちまして、昨年も町制発展への責務を果たすように頑張らせていただくことができました。感謝申し上げます。

ご承知のとおり、現在わが国の経済情勢は、長期にわたる景気低迷の影響などにより、現在行われている国の景気対策は一部にしか実感できないものになっており、明るい兆候は見えてきているとはいうものの社会情勢は不透明な状況が続いております。

このため、町財政においても町税収入の今後の推移が少子高齢化が進むと予想されることから将来を見据えた改革を怠れば厳しい環境におかれてしまいます。

一方、毎日の暮らしを豊かなものにすることが重要な課題で、教育・子育て支援や農業の復興、商工業の活性化、高齢者・障がい者支援、環境・防災対策などへの今まで以上の積極的な対応が必要とされております。

このため、より一層の行政の経費削減と効率化を目指す行財政改革への取り組みが求められております。

今後、地方分権の進展に伴い、議員の役割は益々重要になってまいります。

これまで以上の認識に立ち、併せて更なる倫理観を向上させるとともに、常に研鑽を重ねていく所存であります。

そのために、地域の皆様の意思が町制に反映できるよう努力していかねばと気持ちを新たにさせていただいております。

次の3月議会は新年度予算の審議と所有者が管理を怠っている空地の環境・防犯・防災問題についての条例等についての審議があります。

本年も相変わらぬご支援ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

斑鳩は歴史、文化、自然に恵まれたところです。

まず、この先人の教えを理解し、それを活用する方法に力を注ぐことが不可欠です。

2014年、みんなで新たな斑鳩町を創ってまいりましょう！



この「瓦ばん！」では町議会議員の毎日の中で感じたこと、活動や思ったことを紹介していきますので、皆様からのご意見・ご感想がありましたら、お知らせ下さい。宜しくお願いいたします。